

事務事業名		テレビ記者会見実施事業				評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり				担当組織	担当部	総合政策部	担当課	政策調整課
	政策	1 人権を尊重した市民参加によるまちづくり				担当係	広報広聴係	担当課長名	大木 聡	
	施策	3 市政情報の共有と広聴活動の充実				新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 広報活動の充実				実施計画事業・一般事業		実施計画事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名				
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業					
	事業区分		任意的事業・義務的事業		任意的事業					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	H17年度～		根拠法令 条例等	実施方法		直営		
	事業区分		事業分類		広報・広聴・啓発事業					
	事業区分		リーディングプロジェクト		該当なし					
事業区分		市長マニフェスト		該当なし						

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
市が取り組んでいる事業や施策の内容を、佐野ケーブルテレビを使って、市長が直接市民に伝える。			活動内容 ・定例記者会見実施に合わせ、会見内容を中心に収録し、月7日間ケーブルテレビで放送。 ・平成22年度より、1月に新春特別番組「市長対談(鼎談)」を放送。 ・平成26度は、上記に加え、3月に臨時番組として、「市役所新庁舎建設工事現況について」を撮影放送した。 ・ケーブルテレビ放送と併せて、東飯庁舎総合受付において、録画番組を毎月放送。 ・市公式ホームページに「SANO-PR-TV」を設け、「市政チャンネル」としてテレビ記者会見を動画配信している。							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			テレビ記者会見実施回数	回	12	12	12	12	12	
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
・市民			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			ケーブルテレビ加入世帯	世帯	17,191	17,623				
目的 ③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
・市長が直接市民に伝えることにより、市の施策等を理解してもらう。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			ケーブルテレビで情報を得ている市民の割合	%	29.6	25.8				
④結果(どのような結果に結びつきますか?)										
市政に関心を持ってもらう。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			市民の知りたい行政の情報が十分に提供されていると思っている市民の割合	%	73.0	68.2	84.0	85.0	86.0	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円			0	0	0			
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
	人件費	人	1	1	1	1	1			
のべ業務時間	時間	110	110	110	110	110				
人件費計(B)	千円	428	434	434	434	434				
トータルコスト(A)+(B)	千円	428	434	434	434	434				

事務事業名	テレビ記者会見実施事業	担当部	総合政策部	担当課	政策調整課	担当係	広報広聴係
-------	-------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成17年に、ケーブルテレビを活用し、市長が自ら情報を発信する事業を実施することとしたことによる。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	ケーブルテレビについては、エリアが拡大し、視聴世帯も徐々に増加が見込まれる。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	なし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	新春特別番組、また、時の社会情勢に併せて臨時特別番組を作成放送して、市民への情報提供に努めた。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	市長自らがケーブルテレビを通じて市の情報を発信することで、市の施策に対する市民の理解が深まる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	市の情報を広く市民に知らせることは、市の責務である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	この事業は、市の情報を市民に提供するものであり、対象は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案	佐野ケーブルテレビを媒体にして、市の情報を提供しているが、今後、広報紙等で「テレビ記者会見」の放送時間等を広く市民に周知することにより、成果向上の余地はあると思われる。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はあるが、統合・連携できない	理由・改善案	類似事務事業名 テレビ広報さの 媒体は同じであるが、提供する情報が異なっており、統合はできない。
	* 類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	・事業費は人件費のみなので、削減の余地はない。 ・人件費も、市長発言の原稿作成を職員が行っているのみであり、削減は見込めない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求めない	理由・改善案	市民に市政に対する情報を提供している事業であり、受益者負担を求めない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	市民に市政に対する情報を提供している事業であり、休止、終了はない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																		
事業のやり方改善(成果向上の見直し) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) テレビ記者会見の放映について、広く市民へ周知することにより、市の施策を理解してもらう。	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上	○		維持		×	低下	×	×	ケーブルテレビで情報を得ている市民への周知となるが、あらゆる機会を利用しPRすることにより、より多くの市民に市の施策を理解してもらえる。
	コスト																			
	削減	維持	増加																	
成果	向上	○																		
	維持		×																	
	低下	×	×																	